

みゅーじっく通信 10月号 vol.3

霞台小学校 音楽専科 長谷川清香

秋になっても、クーラーをつけないと暑くて暑くて授業にならない日々が続いていましたが、体育学習発表会が終わってみると、一気に寒さがやってきました。

今冬はラニーニャ現象の影響で冬型気圧配置が強くなる可能性が高く、寒くなるといわれていますが、コロナもインフルエンザも懸念されるところ、換気とヒーターを同時にせねばなりません。

音楽室では、使用禁止と言いつた限り、合唱やリコーダー、けんぱんハーモニカの指導を続けていく予定です。寒過ぎて手がかじかんでしまうと運指がうまくできないといけないので、昨年度まで同様、上着を着用したまま授業を行うこともありますのでご了承ください。

～各学年の学習内容～

♪ ……………1年生「きらきらぼし」

歌詞の意味をよく考え、イメージをふくらませて歌います。歌詞にふさわしい手振りをみんなで様子をイメージしながら歌います。聴き手により正確に歌詞の意味が伝わるように歌うと、楽しい楽しい時間のはじまりです。

文化庁派遣事業でいらしてくださったダンサーさんに、「歌詞の意味を、歌だけでなく身振り手振りで伝えるのがダンス」というお話をいただきましたね。耳の不自由な人にも伝わる歌を目指して歌っています。

階名「ドレミ」で歌えるようにすることで、けんぱんハーモニカで弾くのが楽になります。みんな、上手に歌っています。ご自宅でも聞いてあげてください。

パーカッション「打楽器」や木琴・鉄琴を加えて、みんなで音や息を合わせて演奏する「合奏」にも挑戦していて、みんなでワクワクの時間を過ごしています。

♪ ……………3年生「さくらさくら」

リコーダーを始めてまだ数か月なのに、みんなとっても上手になり、タンギングも長い音の維持も美しい音色で出せるようになってきました。ICTを駆使し、一人一人が自分の演奏を動画で提出し、どれくらい吹けるのかチェックしましたが、びっく

りするくらい上手になっています。最近では出せる音も増え、低い音は息の量を調節してやさしく吹くのもじょうずです。「さくらさくら」に挑戦し、みんなとてもじょうずになってきたので、お箏の練習に入りました。お箏のなりたち、譜面、座り方、弾き方を楽器に敬意を持ちながらしています。リコーダーとお箏で合奏ができるように日々、頑張っています。

♪ ……………4年生「展示会のテーマソングの作詞作曲」

歌が大好きで、透き通った美声で合唱することができる4年生は、今冬の展示会に向けて、BGM「テーマソング」を創作「作詞作曲」しています。

社会でも学習している ICT ツール「jam boad」を駆使し、詞を考え、サンプル曲を選択して曲のイメージを共有し、旋律づくりを各クラスがリレー形式で行います。どんな曲が完成し、どんな声でうたうのか、展示会を楽しみにしてください。

♪ 5年生「Michael, row the boat ashore」「キリマンジャロ」「アフリカンシンフォニー」

5-2 は今年度、全校で親しんでいる「ありがとう」を作詞作曲された作曲家の若松欽さんに直接音楽室でご指導を受けるという、素晴らしい体験をしました。

夏休みのリコーダーの宿題で、ご家庭でも練習にご協力いただいた「威風堂々」、上手に演奏できるようになり、全員で録音・録画をしました。

現在は、英語で歌ったりアフリカの風景や風土をイメージしながら合奏の練習をしています。階名「ドレミ」で正確に歌えるようにし、一人一人がそれぞれの役に立つ演奏ができるようにし、音や息を合わせて醸し出す雰囲気づくりを楽しんでもらえたら嬉しいです。※若松欽さんの授業については改めてご報告します。

♪ 6年生「いのちの歌」の合唱・1組「千本桜」・2組「残酷な天使のテーゼ」の合奏をしています。

※12月14日保護者会前に演奏発表会を行います。ぜひお越しください。

今秋も、福生での音楽会が中止となってしまいましたが、今年度は、オンラインで市内小学校で動画を見合う機会を持とうと計画しています。

9月には日光移動教室に一緒に行かせていただきましたは、6年生はとっても素直で純粋なかわいい子どもたちです。奥日光の澄んだ空気はみんなにぴったりでキャンプファイヤーでは、天の川を見ることができました。これから宇宙をイメージしながら「星のうた」もうたっていけたらと思っています。